



2022

議会だより

よしか

第64号

町の特産

ミニトマト

の収穫



朝倉農産 見川ハウス

稼働をはじめた JA の選果場

- ▶ 第3回定例会・台風被害状況 ..... 2
- ▶ 主な事業 ..... 3
- ▶ 主な質疑 ..... 4
- ▶ 全員協議会 ..... 5
- ▶ 議案の議決結果表・決算審査報告 ..... 6

- ▶ 議会へのご意見 ..... 7~8
- ▶ 一般質問 ..... 9~12
- ▶ 発議 ..... 12
- ▶ 発議・同意案件ほか ..... 13
- ▶ 意見交換会・編集後記 ..... 14

# 第3回 定例会

《令和4年9月9日～29日の21日間》

一般会計補正予算 1億9,581万円  
(可決)

補正後予算総額 76億2,238万円  
(昨年比 3.1%減)

## 台風14号による被害状況 令和4年9月27日時点

床下浸水	6件
田	流失・埋没
	冠水
畑	流失・埋没
	冠水
文教施設	4箇所
道路	53箇所
河川	5箇所
公共施設	6棟
農業被害	8件



# 主な事業

## 老人福祉センター管理費

▶老人福祉センターはとの湯莊屋根防水工事 182万円

## 緊急中小企業者等事業継続支援金

▶新型コロナウイルス感染症拡大や、原材料価格の高騰などの影響を受ける中小企業者等の事業継続を支援

3,500万円

## 地域経済振興券交付事業費

▶物価上昇等に伴う家計の負担や、新型コロナウイルス感染症により疲弊した地域企業を支援 3,190万円

## 観光施設管理費

▶むいかいち温泉ゆ・ら・らの集客力の向上を図るため、喫煙室・分煙機器の設置 255万円

## 農地災害復旧事業費

▶大井谷農地等の復旧事業 870万円

## 農業用施設災害復旧事業費

▶取水口・堤外水路等の土砂撤去工事 610万円

## 公共土木施設災害復旧事業費

▶町道初見河津線（路体流出）の復旧事業 900万円

## その他公共施設災害復旧事業費

▶大井谷棚田展望公園の展望台階段及び法面崩壊の復旧工事設計費 500万円

# 主な質疑

中田議員

庭田議員

## ゆ・ら・らに喫煙所設置

喫煙所の設置で集客率が向上するとのことだが、喫煙所を作れば利用客は増えるのか。むしろ健康被害が心配である。法に触れなければ良いという問題ではない。

【企画課長】

将来的に全室禁煙にして宿泊客のニーズに応えていきたい。

宿泊室での喫煙を禁止するために、喫煙所を設置するものである。

現在ゆ・ら・らの洋室は全室で喫煙が可能であり、和室は一部禁煙となっています。最近は禁煙室を希望される方が多くなっているので、将来全室を禁煙にするため、施設内に1カ所の喫煙所を設置するというものです。

健康増進施設である、ゆ・ら・らの施設内に喫煙所を設けるという時代に逆行する町の姿勢に疑問の声が上がりました。



中田議員

全国的に施設内・敷地内まで禁煙にする流れの中で、子どもや禁煙の方が多く利用する温泉施設になぜ喫煙所が必要なのか、時代に逆行している。

【企画課長】

夜間は屋外喫煙所が使用できなくなるため、施設内に設置したい。

一方、禁煙室を望む宿泊客が増えているので、

将来的には和洋全室を禁煙にしたいと考えている。

庭田議員

煙が漏れないから良いという発想はおかしい。町の姿勢としては喫煙される方の宿泊はあ断りする位の姿勢が必要である。人の命や健康より、ゆ・ら・らの利益を優先している。

【町長】

法の許される範囲で対応していただき、健康増進のリスクを軽減できる方法ということでの提案である。

藤升議員

全室を禁煙にしたいということだが、一定期間は部屋での喫煙を許可するのか。

【企画課長】

喫煙所が出来次第、できるだけ早く全室を禁煙にしていきたい。

## 災害復旧工事について

桜下議員

15カ所の工事費が計上されているが建設課の調査によるものか、地元からの通報なのか、水利組合が管理している水路は復旧の対象外と聞いているが本当なのかな。

【建設水道課長】

地区からの連絡は数件で、大方が職員の点検によるものである。誰が見ても大雨だと思える時の災害は必ず連絡を頂きたい。

健康を守る立場の保健福祉課はどのように考えているのか。

【保健福祉課長】

ゆ・ら・らは2類相当の施設になるので、受動喫煙等がないような措置をした上で設置は可能と考えている。

# 全員協議会 第7回 8月16日

三浦議員

施設を何に活用するのか、町民の利益につながるのか。

今回の全員協議会は、議員の4分の1以上、3名による開催請求により、開催されました。

7月4日の全協で説明された、旧六日市学園施設の方について、町長の方針転換、町財政に及ぼす影響、執行部の取り組み等について、意見を交わす必要があるので請求されました。

## 主な質疑



藤升議員

方針転換の決め手は何か。役場内で方針転換に至る検討がなされたか。

【町長】

5月30日に利活用を求める要望書が署名とともに提出されたため、この結論に至った。

副町長、医療対策課、企画課で協議検討を行い、6月30日の庁議で管理職に意思決定を伝達した。

中田議員

解体・更地から活用について、企業との協議が破綻した場合はどうするのか。

【町長】

試行錯誤しながら熟慮している、破綻は想定していない。

後戻りはない覚悟で臨んでいる。

いか。

【町長】

松蔭議員

スケジュールは進んでいるが、後戻りはな

一般社団法人は町民が主体か。  
【吉長地域創生アドバイザー】  
町民が主体である。

——3時間に及ぶ協議でした——

庭田議員

住民・法人と共に創り、職員のスキルアップに活用しては。

【町長】

これまでとは違い、共に創りあげていくと、いうスタンスで取り組む。そうすることで、職員のスキルアップにもなると思う。

桜下議員

企業版ふるさと納税(P.13参照)が滞つたら、地域再生推進法人の応募がなかつた場合は。

【落合課長補佐】

鋭意、企業と協議している。

各企業へのトップセールスも必要だと思うが、有志の方からは非常に熱意を感じられるので、心配はしていない。

河村(由)議員

企業版ふるさと納税への意気込みは。

町は財政支援をしないで、全ての施設管理を再生法人に任せのか。

【落合課長補佐】

全ての施設を、再生法人に貸し付けすると想定している。

桑原議員

一般社団法人は町民が主体か。

【吉長地域創生アドバイザー】

試行錯誤しながら熟慮している、破綻は想定していない。

後戻りはない覚悟で臨んでいる。

——3時間に及ぶ協議でした——

# 『議決結果表』

## 【全員賛成で可決した議案】

(議長は、可否同数の場合を除き採決に加わらない)

	議案番号	件名
第3回定例会	議案第48号	吉賀町職員の育児休業等に関する条例の一部改正
	議案第49号	令和4年度吉賀町下水道事業会計補正予算（第1号）
	議案第50号	令和4年度吉賀町国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）
	議案第51号	令和4年度吉賀町後期高齢者医療保険事業特別会計補正予算（第1号）
	議案第53号	令和4年度吉賀町小水力発電事業特別会計補正予算（第2号）
	認定第1号～第9号	令和3年度吉賀町一般会計歳入歳出決算認定について ほか8件
	議案第55号	令和4年度吉賀町一般会計補正予算（第3号）
	同意第2号	吉賀町功労表彰者の選定同意について
	同意第3号	吉賀町教育委員会委員の任命同意について

## 【賛成多数で可決した議案】

○:賛成 ●:反対

	議案番号	件名	桜下	村上	三浦	桑原	河村(由)	松蔭	河村(隆)	大庭	藤升	中田	庭田
第3回定例会	議案第52号	令和4年度吉賀町介護保険事業特別会計補正予算（第2号）	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○
	議案第54号	令和4年度吉賀町一般会計補正予算（第2号）	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	●
	発議第5号	旧六日市学園施設の利活用に慎重な対応を求める決議（案）	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	●

## 【賛成少数で否決した議案】

	議案番号	件名	桜下	村上	三浦	桑原	河村(由)	松蔭	河村(隆)	大庭	藤升	中田	庭田
定第3回定例会	発議第4号	安倍元首相国葬の閣議決定を撤回し、国葬中止を求める意見書（案）	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○	●

## ■令和3年度一般会計ほか8会計の決算審査を実施し、全会計を認定■

### 【決算審査特別委員会報告書】（抜粋）

- ①新型コロナ感染症や自然災害への対応のため、管理職員をはじめとする職員の時間外勤務が増加し、一部は時間の上限を超過している。職員の健康管理の面からも規則に定められた対応を徹底すること。
- ②各種の補助金や助成金等については、制度の趣旨に基づき最大限の効果が發揮できるよう事業の実施方法を考慮されたい。
- ③生活困窮対策の給付金等については、全ての受給対象者が給付を受けられるよう、適切に対応されたい。

以上、本委員会に付託された案件を審査した結果、上記の意見を付して全案件を原案のとおり認定することに決定しました。



# 議会についてのご意見をお聞かせください

吉賀町議会では、議会活性化のため、具体的な取り組みを進めています。

つきましては、住民の皆様から議会についてのご意見や提言をお寄せいただきたいと思います。

ご住所やお名前を記入された方には、回答させていただきます。

なお、議会・町政に関しないものやひぼう中傷等には回答いたしませんので、ご了承下さい。

のりしろ

切り取り

折ってください

698-8790

吉賀町六日市七五〇

吉賀町役場 議会事務局 行

料金受取人払

益田郵便局承認

**355**

差出有効期間  
2024年12月  
31日まで  
〔切手不要〕

折つてください

ご意見等ある方は、  
裏面にご記入の上、  
外枠にそって切り  
取り封書にして投  
函してください。

のりしろ

のりしろ

切り取り

折ってください

次のことにご注意いただき、ご意見等をお寄せください。

- ◆議会・町政以外のことについてのご意見等はご遠慮ください。
- ◆ご住所、お名前の記載がない場合は、回答はいたしません。
- ◆いただいたご意見等を、匿名で「議会だより」や町のホームページに掲載することがあります。
- ◆簡潔な内容をお願いします。

----- 折ってください -----

切り取り

回答を希望される方はご住所、お名前を記入してください。

(個人情報保護により、記載されたご住所、お名前等は他の目的には使用しません。)

ご住所

お名前

男・女 ( ) 歳代

件名

----- 折ってください -----

切り取り

# 新型コロナウイルスの今後は



大庭澄人

質問 新型コロナ

ウイルス感染

症の威力は衰えてきて  
いるのか。

効果的な新薬は開発  
されているのか。

今後インフルエンザ  
扱いにする動きがある  
がどう思うか。

基本的な対策を

ウイルスの  
毒性について

デルタ株からオミクロン株へ変化しており、  
感染力については従来より強まっているとい  
われている。

新薬は、世界各国の  
製薬会社が開発してい  
る。

感染症法扱いとして

位置づけ、直ちに変更  
するのは現実的ではな  
い。2類から5類へ引  
き下げるには慎重に考  
えられる。

# 旧学園施設の運営から解体の経費



藤升正夫

質問 町長の方針

転換の要因の  
ひとつである「学園施

設の有効活用を求める  
のである。

この趣旨には、「施  
設は良い状態であり、  
これだけの施設を吉賀  
町に建設することは不  
可能だと思う。解体し  
たら元には戻せない。」



病院の支援を

6日市病院  
に募金箱が設  
置されているが、町内  
の主要な箇所に増やせ  
ないか。

しかし、方針転換前  
の考え方を進めると、解  
体費用は発生せず、本  
当に必要なものを新た  
に造ることができる。

今後、町は施設運営  
管理費、大規模修繕、  
更には不要な施設の解  
体費等はどうするのか。

町も支援

地域医療を  
守るために支  
援をしていくんだとい  
う意思表示は、大切な  
ことだと思う。町もあ  
らゆる機会を通して發  
信していく。

解体撤去は貸与先の  
法人と協議

施設の運営  
には、人件費  
を除き、維持管理費用  
が年間で500万円程  
度を想定し、法人の  
しつかりとした事業計  
画の策定が必要となる。

質問 町の94%を  
占める山林を

活用し、雇用や自主財  
源を生むエネルギーの

自給に取り組むべきで  
ある。小型バイオマス  
ガス化発電の導入を検  
討する考えはないか。

ど、人の命を脅かす事  
業には町の責任で強い  
反対の意思表示をする  
べきである。



庭田英明

質問 町の94%を

占める山林を  
活用して、雇用や自主財  
源を生むエネルギーの

版ふるさと納税の充當  
は厳に慎まなければな  
らない。

バリアフリー、大規  
模改修の経費は、企業  
版ふるさと納税と民間  
資金等の活用を想定し  
ている。

施設の解体撤去は、  
地域再生推進法人とな  
る団体と施設の無償貸  
与契約をする来年の春  
にしつかり協議し、詰  
めておく必要があると  
考える。

前向きに検討

森林資源の  
有効活用は、

産業振興のためにも重  
要である。導入の是非  
を検討する必要は十分  
にあると考えている。

町民の声を尊重  
県と足並み  
を揃えて行動  
している。最終的には  
町民の声を聞いて方針  
を決める。

町長の声を尊重  
県と足並み  
を揃えて行動  
している。

# エネルギーの自給と命を守る政策



庭田英明

質問 町の94%を

占める山林を  
活用して、雇用や自主財  
源を生むエネルギーの

再質問 岩国、周  
南、吉賀の  
広大な範囲の山林に、  
日本で最大の風力発電  
施設が計画されている。  
環境破壊や健康障害な  
て行く。

町の姿勢を示せ

全町での取り組みを  
有機農業の  
推進は町づくり  
に大きく関わってく  
りに大きく関わってく  
る。全町で取り組むべ  
きである。

町長の声を尊重  
県と足並み  
を揃えて行動  
している。

重要性は認  
識しているの  
で、多くの意見を集約  
して行く。しながら方向性を決め

9

一般質問（一般質問の内容は、本人の原稿を基に編集しています）

旧学園施設の安全性の担保を

A black and white portrait of a middle-aged man with dark hair, wearing a dark suit jacket, a white shirt, and a patterned tie. He is looking slightly to his left with a neutral expression.

村上定陽

町長は旧六日市学園施設の解体方針を一転、改修業者にも安全性の担保を求める必要があるのではないか。

なし法人による施設改修後に譲り受け、地域再生法人へ無償貸与して活用していく事を決断した。

しかし当該施設は築29年の施設であり、屋根・壁からの漏水があると聞いている。

8月16日の全員協議会のアドバイザーの説明では、8月17日のみなし法人との面談で改修後の保証も何らかの形で求めてくるとの回答であった。現時点では保証（期間も含め）は得られていないとの

答弁である。  
老朽化した建物を地域再生法人に任せる事は所有者としての責任放棄になり兼ねない。

桜下善博

**質問** 新型コロナウイルスの町を述べたことはない。可能な限りの財政等

に23人、3日は19人、8日には23人と確認されている中、8月13日に公費で花火大会が開催された。後方支援をしていくというのが、官民挙げ町づくりの基本姿勢だと思う。経費は300万円補助した。

「夢花マラソン」は、  
当時感染確認はされて  
いなかつたにも関わら  
ず、拡大を懸念し中止

となり、「きん祭みん祭」も4カ月前に中止と決定された。開催の判断は誰がしたのか、また経費は、実行委員会の判断が感染拡大を懸念し、例年より縮小し開催ということで決定した。民間の自主性を尊重した。今まで、違つていい。

町長　　昨年、一昨年と中止して計画された。「夢花マラソン」「きん祭みん祭」とは、開催可否の判断の材料が

ヤングケアラーへの対応は

A black and white portrait of a middle-aged man with glasses, wearing a suit and tie. The portrait is enclosed in an oval border.

中田元

**質問** ヤングケア  
ラーとは、手  
伝いの範囲を超えて、  
である。  
祉課、教育委員会等で  
理解を深める事が急務

家事や介護、幼い妹弟の世話をする中高生である。友人関係が希薄で、誰にも言えず孤立、進学や就職を断念する

など、大きな社会問題となつてゐる。  
①早期発見対策  
②実態の把握

ドの普及率は、全国平均に比べかなり低く、県内でも最低である。地方交付税にも影響が

③支援策について聞く。あり、マイナボイント等の周知不足と考えられるが、対応策は。

研修等で理解を深める

町長 ①早期発見  
対策は、ポスター・チラシを通じて啓発をする。

②実態把握はしていないが、子どもの不利益に関する情報には対応し、担当課にて研修等を行う。

広報活動やサロン等で呼びかけ

町長 町民への広報活動やサロンでの呼びかけなどをを行い、地方交付税の優遇措置が受けられるよう頑張りたい。先進自治体なども参考に普及をしたい。

※ここで言うみなし法人とは、重富グループのことです。

「ハン」、「無  
」とは、開  
断の材料が

ないが、子どもの不利益に関する情報には対応し、担当課にて研修等を行う。

行い、地方交付  
遇措置が受けら  
う頑張りたい。  
治体なども参考  
をしをい。

税の優  
れるよ  
先進自  
に普及



## 風力発電事業計画は



河村由美子

**質問**

吉賀町を予定地として計

石流災害、低周波による健康被害、騒音、生態系の変化など計り知れない影響がある。

また、地域経済には全く効果のない計画に行政の長として、住民の生命財産を守る姿勢を表明し、広報するべきでは。

方法書の提出を待つ

**町長**

指摘の通り

資源はバイオマスや水

**町長**

太陽光や太陽熱などを、

所が計画を策定する環境影響評価方法書の提出を待つて、環境への影響を十分に低減できない場合や、地域住民等の理解が得られない

▼【発議第5号】  
『旧六日市学園施設の利活用に慎重な対応を求める決議』提出される  
提出者 藤升正夫  
賛成者 三浦浩明、河村由美子、河村隆行

町長は、7月4日の全員協議会において、情勢の変化と地方創生アドバイザーからの助言を受け、学園施設を存続させ利活用する方針へ転換することを表明した。

情勢変化の一つに、建物を存続して利活用を望む要望書が1075名の署名とともに提出されたことをあげていた。

説明資料「学園施設の利活用に係るスケジュール」によれば、来年3月に学園施設を譲受し、4月1日には地域再生推進法人との無償貸付契約を結ぶ予定で、施設管理は地域再生推進法人によって行われる。大規模修繕等は貸付先の地域再生推進法人の判断で行うため、費用については「民間資金の活用」と説明している。資金不足に陥ったとき及び契約解除後の施設の解体に民間資金が確保できるかなどリスク分析、評価に関連する発言はされていない。

老朽化した建物は安易に引き受けても、負の遺産になる恐れがあり、改めて今回の方針転換が将来にわたって負の遺産とならないか検証し、慎重な判断をするよう町長に求めたが、吉賀町のエネルギー政策の中心と考え

（賛成9・反対2で可決されました。）

## 発議

（議員が提出した議案）

## 反対討論

**松陰議員**

町長は、学園施設で町の産業振興や活性化に努めると明言された。先般の地域商社は否決したが、「あつものに懲りてなますを吹く」のではなく、今度こそ町の産業振興、地域おこしに努めることを大いに期待し、反対とする。

**賛成討論**

**河村（隆）議員**

学園施設が、町の活性化のために利用されることには大いに推進すべきと思うが、最善の方法で進めるべきである。50年後の子どもたちが笑顔で暮らせる社会にするために、慎重に計画を立て、実行すべきであり、賛成とする。

**三浦議員**

これまで2回の説明があつたが、詳しい業種や内容、経営については定かでなく、何の根拠も具体性もなく推し進めていくことについて、議会として賛成できるものではない。慎重に進めて欲しいと思い、この決議に賛成とする。

**河村（由）議員**

署名した1075名は全町民の約20%であり、将来に禍根を残さず、多額の費用が発生しないことを望む方が大多数である。大切なのは的確な業務を円滑に遂行できるかどうか、必要な財源の確保も危惧され、町の財政と未来のために安易な選択をすべきではないと考え、賛成とする。

▼【発議第4号】

安倍元首相国葬の閣議決定を撤回し、国葬中止を求める意見書（案）

提出者 藤升 正夫  
(賛成少数により否決)

同意案件

教育委員会委員の任命が、全会一致で同意されました。

教育委員 山吹 幹枝氏  
任期 令和4年11月12日  
(令和8年11月11日)



8月30日、丸山島根県知事との意見交換会が行われ、当町議会からは、昨年開催された全国植樹祭で天皇陛下がお手植えされたコウヤマキの苗木を、町に里帰りさせて欲しいと要望しました。知事からは、時期を見て判断したいとの回答をいただきました。

県知事との意見交換会



丸山島根県知事



安永議長

県市町村議会広報研修会

8月25日、松江市で行われた研修会に、広報広聴常任委員が参加しました。

講師は、全国広報コンクールでの内閣総理大臣賞ほか数多くの賞を受賞されており、住民目線でのわかりやすい広報の作り方を中心に、デザイン等についてもお話しいただきました。

今後の編集に生かし、さらに読みやすい広報になるよう努力します。

講師 PR DESIGN JAPAN(株)  
代表取締役 佐久間 智之氏



企業版ふるさと納税とは

活用の流れ

①地方公共団体が  
地方版総合戦略  
を策定

- 市  
総合戦略  
・○○事業  
・△△事業  
・◇◇事業

②①の地方版総合戦略を  
基に、地方公共団体が  
地域再生計画を作成

地域再生計画

③計画の認定

企業



④寄附

⑤税額控除



国  
(法人税)

企業が所在する自治体  
(法人住民税・法人事業税)

内閣府

## 石州会との意見交換会



8月19日、地域医療調査特別委員会で、社会医療法人石州会との意見交換会を行いました。当時は谷浦理事長をはじめ、小川事務部長、橋垣事務次長の3名が出席され六日市病院の公設民営化に向けた課題について、さまざまな意見を伺いました。委員会では、伺った意見をもとに引き続き協議・検討を行い、地域医療を残すためのよりよい方法を考えたいと思います。

8月23日、議会モニターと広報広聴常任委員の意見交換会を行いました。議会だよりの内容について、表紙の写真を含め、議会のことをわかりやすく伝えようとしている変化が見られたとの意見をいただきました。

議会は、吉賀町の将来がもつと良い方向に進むよう、責任感を持つてほしいとの厳しい指摘もありました。

平成30年から始まつた議会モニター制度ですが、今年度をもつて一旦終了し、今後は更に幅広い町民の皆様からのご意見を伺えるような組織づくりを検討しています。議会モニターの皆様には、4年間さまざまご意見をいただき、議会改革に役立てることができました。本当にありがとうございました。

## 議会モニターとの意見交換会



日本はいつからこんな国になつたのだろうか。

それとも、元々このような国だったのだろうか。

力ネやタイコを打ち鳴らして国葬に対する人たちの映像に違和感を覚えたのは私だけだろうか。

反対の理由になつてゐる経費や手続き、外交や安全保障等の業績は、国葬という行事とは別の問題である。法の整備をすればいい事であり、政治の成果は後世の人人が評価することである。

人の死をムチ打つような反対のための反対は心には響かない。

9月になると思い出す事件がある。

日本赤軍によるダッカハイジャック事件である。乗客、乗員156人の命と引きかえに超法規的措置を取つた福田赳氏首相が「西國立志編」から引用した言葉が心に残る。

『ひとりの命は地球より重い』  
どんな人生を送つた人でも、亡くなつた人には静かに手を合わせてお見送りするのが、人として最低限のマナーではないのだろうか。

庭田 英明 文責

## 編集後記